



▲どうぞ、おあがりください

どうぞおあがりください  
**新春おもてなし茶会**  
 1月23日、八竜幼稚園（見上岳也園長）で「新春おもてなし茶会」が開催されました。園児達に礼儀作法を学んでもらおうと毎月1回、園内に作られた茶室でお茶を習っており、30年以上続けられています。また、茶会の開催は今年で17年目となり、保護者や地域の方が29人を招待して行われました。  
 園児たち8人がお茶を運ぶと、招待客の前で正座し「どうぞおあがりください」とふるまいました。保護者からは「家では見せない立派な姿に、とても嬉しかったです」などの感想が聞かれました。



▲みたねのいいね！を発信します。

「みたねの若者作戦会議」の活動に期待  
 2回目の「みたねの若者作戦会議」が、1月24日に「純喫茶わらうかど」で開催されました。  
 この会議のメンバーは、高校生から20代前半の男女11人で、三種町の景色や人、ものなどのいいところを見つけ、昨年12月からSNS（ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス）で発信しています。まだ投稿数は多くありませんが「羽根川ダムの冬景色」や道の駅ことおかの「体験学習室」などの投稿で、関心を集めています。この日は、メンバーの中からリーダーを互選し、SNSへの投稿のルールや、活動のPRに必要な名刺の作成などについて話し合われました。



▲表彰を受ける増浦自治会の工藤会長

高津森山を活かした活動が評価  
 ～増浦自治会～  
 「元気なふるさと秋田づくり顕彰」の表彰式が、1月31日、秋田県山本地域振興局で行われ、上岩川の増浦自治会（工藤誠志会長）が表彰されました。  
 増浦自治会は、集落の活性化を図ろうと地区にある高津森山を整備し、平成24年から登山会や交流会を行ってきました。さらに昨年は、「高津森山と増浦まるごと体験モニターツアー」を行い、神奈川県とのNPO法人との交流を行っています。  
 この度の受賞は、集落の活性化に向け、住民一体となった活動が評価されました。



▲鬼は外！福は内！

鬼を退治！  
**節分豆まき会**  
 2月2日、町内各保育園では節分の豆まき会が行われました。  
 金岡保育園では、始めに園児45人が手作りの鬼のお面やマスを披露し、自分の中にいるどんな鬼を退治するかをみんなにお話ししました。  
 そこへ突然、太鼓の音が鳴り響くと、園児たちは驚き、現れた鬼へ手作りの新聞紙の「豆」を「鬼は外。福は内」と投げかけ、園から鬼を退治していました。  
 鬼退治した園児たちは安堵した表情や喜んだりした後、「心の中の鬼もいなくなつて、福の神（春）がやってくるね」と、おやつをみんなでおおいしくいただきました。